

2019年4月8日現在

書籍をご購入いただいたみなさまへ

大原出版株式会社

【正誤表】

2019年 税理士試験受験対策シリーズ 財務諸表論 理論問題集

平素よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

誠に申し訳ございませんが、本書の記載内容に訂正がございます。

ご購入いただいたみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、下記該当書籍及び訂正内容をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

該当書籍

2019年 税理士試験受験対策シリーズ

財務諸表論 理論問題集（平成30年8月20日 第16版発行）

ISBN 978-4-86486-561-6

訂正内容

訂正頁・行	訂正箇所
<p>P. 24 6行目～ 11行目</p>	<p>誤) ※以下の文章は削除してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 繰延税金資産及び繰延税金負債は、これらに関連した資産・負債の分類に基づいて、繰延税金資産については 流動資産 又は 投資その他の資産 として、繰延税金負債については 流動負債 又は 固定負債 として表示しなければならない。 2 流動資産 に属する繰延税金資産と 流動負債 に属する繰延税金負債がある場合及び 投資その他の資産 に属する繰延税金資産と 固定負債 に属する繰延税金負債がある場合には、それぞれ 相殺して表示 するものとする。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>正) ※以下の文章に差替えてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 繰延税金資産は 投資その他の資産 の区分に表示し、繰延税金負債は 固定負債 の区分に表示する。 2 同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債は、双方を 相殺して表示 する。 異なる納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債は、双方を 相殺せずに表示 する。